

平成23年度前期 結果の考察と改善のための取組

日置市立扇尾小学校

評価の低い項目について、考察と改善策をまとめました。

	関連(目標)項目	考 察	改善への取組
かしこく	【教2. 5】 朝自習の時間や授業の中で、漢字小テストを1日1回以上実施する。 【教2. 0】 個人ケアカルテの活用	○ 時間確保の必要がある。 また、定着が難しい子には、読みだけでも定着させる等、工夫した指導をしていく。 ○ 個々の実態の把握はできているが、記載ができていない。今後、ケアカルテの有効活用を図るためにも日常的な記録が必要である。	○ 意欲的に漢字学習ができる工夫(進級テスト等) ○ 個人ケアカルテ記入の時間の設定 (事例研修の後など)
	【子3. 1】 読書を毎日している。 【保2. 9】 子どもは、読書を毎日している。 【教2. 3】 年間読書目標冊数(低100中80高60)を全員達成する。(1学期40%, 2学期80%)	○ 読書の項目については、昨年度に引き続き、低い状況が続いていて改善が図られていない。 文をすらすら読めない、内容理解が自力では難しいという実態から、子ども任せや声かけだけでは、習慣化は図れない。	○ 司書補との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市推薦図書の見破状況を個別に把握 ○ 読書意欲の喚起の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主活動への取り入れ ○ 一人一人の実態にあった選書 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年に応じた宅習課題化
やさしく	【教2. 8】 心のノートの活用 【教2. 8】 掲示物の活用	○ 心のノートは、1学期中は人数分が揃っていない状況だったので、今後、活用していく。 ○ 意識させ・考えさせる掲示の工夫が必要である。 (目標についての掲示物など)	○ 振り返る場の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 金曜日の帰りの会 ・ 生活ノート ○ 掲示の確認(時季が過ぎた物の撤去・更新)
たくましく	【教2. 5】 サーキットトレーニングを1時間1回以上行わせる。 【教2. 6】 性教育や健康教育の授業を、担任と養護教諭で年間2回以上実施する。	○ 体力テストの結果をもとに、体育の授業の導入時などに工夫して取り入れていく必要がある。 ○ 1学期計画分が少なかった。	○ 1単位時間の導入時、準備時間の在り方を工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ ルーティンワーク化 ○ 計画どおりの確実な実施
信頼される学校	【地域アンケート意見】	○ 放課後・週休日等にできていないと思われる。 ○ ホームページが教頭任せの状態である。各学級でも継続的に更新していくか、検討する必要がある(保護者には、学級通信で発信できている)。	○ あいさつ・返事についての意見を保護者にも知らせ、一事徹底で指導 * 保留(現状で不都合・不利益が生じているわけではない)